

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2025年8月29日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	川崎臨港倉庫埠頭株式会社
所在地	川崎市川崎区千鳥町7番1号
代表者役職・氏名	代表取締役 高橋 哲也
担当者連絡先	電話：044-589-5919
	メール：h.ikegame@rinko-soko.co.jp
ウェブサイトURL	http://www.rinko-soko.co.jp/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>弊社は、昭和35年に川崎市と地元倉庫事業者の出資により設立された、倉庫事業を行う第三セクターで、平成26年度からは指定管理者として川崎港コンテナターミナルの管理運営を行っています。</p> <p>倉庫業では、設立以来、公共ふ頭に立地する優位性を活かし川崎港を利用する貨物を中心に地元地域の声に応えながら公共ふ頭の利便性を高め、自社で保管倉庫を持たない地元中小港湾事業者に向け、低廉かつ安定した保管場所や事務所の提供に取組むなど、公共性・公益性のある事業を展開し、川崎港並びに地元港運業界の発展に寄与しています。</p> <p>また、川崎港コンテナターミナルについては、京浜港（川崎港、横浜港）の特定港湾運営会社である横浜川崎国際港湾株式会社と共同事業体を組み、川崎市から指定管理者の指定を受け、施設の管理運営等利用者のニーズにきめ細かく対応しながら運営するとともに、市や関連団体と連携したポートセールスを行っています。</p>
--

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 □社会 □経済	年間のCO2排出量を削減するため、照明のLED化を推進する。	管理施設の照明のLEDの比率を高める
✓環境 ✓社会 ✓経済	地域経済活性化と環境負荷低減のため、当社が発注する役務や工事等について、近隣企業との契約件数等の比率を高める。	契約件数等の比率を高める
✓環境 ✓社会 □経済	倉庫の庫内温度上昇を抑制し、労働環境を改善する目的で、屋根等に遮熱塗料を塗装して室内温度を低下させる。	計画的に倉庫の屋根等の遮熱塗料を実施する

(次項へ続く)

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																									
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17									
25	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	・川崎港の発展に向け、地元企業の事業活動を支えるとともに、多様な主体と連携した様々な活動を通じて、地域社会に貢献している。				4											9		11	12			14	15			17	
26	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・日本赤十字社・赤い羽根共同募金等への寄付や、東扇島グリーン大作戦、川崎港放置自動車等対策連絡協議会に参加する等し、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。				4														11					14	15		17
27	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	・川崎市内業者へ工事等の優先発注に努めている。															8	9		11	12	13						
28	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している	・SDGsの達成に向け、社内で共有している。																8	9									17
29	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	・新たにコンプライアンス規程を設け、法令遵守に努めている。 ・定期的にコンプライアンス研修を実施している。																										16
30	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している																											16
31	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）																										16	17
32	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している																											16
33	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	・環境保全に取り組むことは、企業の社会的責任となりつつあることから、全社一丸となってSDGs推進の貢献に努めている。																										16
34	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	・BCPを策定し、定期的に社内訓練を実施している。 ・(予定)BCPの定期的な更新を実施する。																		9		11						16
35	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている																		8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17										

【記載留意事項】

- 各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。
- 今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。
- なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載して下さい。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載して下さい。
- 取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載して下さい。
- 「主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したものです。個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。